

# 令和3年度 ECO-TOPプログラム インターンシップ合同報告会 開催報告

ECO-TOPプログラムでは、各団体の環境活動に関する理念、手法、方針等の違いを学ぶとともに、様々な組織での対応能力を養うことを目的に、企業・NPO等・行政でのインターンシップを行うことになっています。

令和3年11月26日、ECO-TOPプログラム認定大学の合同行事として、インターンシップ合同報告会を開催しました。発表学生以外にも認定大学教員、インターンシップの受入先となった企業・NPO等の方々を迎え、総勢60名近くの参加がありました。

昨年度の合同報告会は新型コロナウイルスの影響で中止となってしまいましたが、今回は会場を2つの教室に分けるなど、感染症対策を講じたうえでの開催となりました。

学生によるポスターセッションでは、参加者同士の活発な意見交換が図られ、大学や関係機関の枠を越えた交流が行われました。様々な分野のインターンシップでの経験について、工夫して発表している学生の姿が印象的でした。

ご出席いただきました皆様、ありがとうございました。

【主催】東京都環境局

【共催】ECO-TOPプログラム認定大学  
東京都立大学、玉川大学、桜美林大学  
武蔵野大学、東京薬科大学

【日時】令和3年11月26日（土）  
13時15分～17時

【場所】武蔵野大学有明キャンパス  
4号館 411教室・412教室

【プログラム】

13:15～

開会挨拶

13:30～14:30

学生による発表【第1部】

14:30～14:40

休憩

14:40～15:40

学生による発表【第2部】

15:40～15:50

休憩

15:50～16:40

講評・交流会

16:40～16:50

閉会挨拶



学生によるポスターセッションの様子